

大崎市は3月31日に 誕生10周年を迎えます

大崎市は、平成18年3月31日に、古川市、松山町、三本木町、鹿島台町、岩出山町、鳴子町、田尻町の近隣1市6町が合併して誕生しました。総面積は県内で2番目となる796.76平方キロメートル。東西に約80キロの長さを持ち、豊かな森や、広大な耕地、豊富な水資源など、自然環境に恵まれています。

発足当初から市民参加型の市政を進め、皆さんと共に新市のまちづくりを行ってまいりました。現在も地域自治組織との連携や地域課題解決への支援を通じ、皆さんとの協働を推進しています。



また、この10年の間には、いくつもの大きな災害が発生しました。東日本大震災では内陸部最大規模、関東・東北豪雨では県内最大規模の被災地となりましたが、そのたび、皆さんと共に立ち向かい、危機を乗り越えてきました。この経験は、新たなまちづくりにも生かされています。

今、10年という節目を迎え、大崎市の地方創生に向けた新たなチャレンジが始まっています。「笑顔あふれる大崎」の実現に向けて、今後も皆さんと共に、着実に歩みを進めていきます。



平成20年11月13日
ラムサール条約湿地登録後の化女沼



平成21年2月8日
若出山小学校川北分校開校式



平成22年3月15日
鹿島台なかよし園で遊ぶ子どもたち



平成23年3月
東日本大震災時の給水の様子



平成24年3月9日
公民館指定管理調印式



平成26年6月1日
おおさき宝大使白鵬関の優勝額寄贈



平成27年9月11日
関東東北豪雨時の救助の様子



平成27年10月27日
3階級制覇後の
おおさき宝大使藤岡チャンピオン

大崎市民憲章 平成18年11月3日制定

恵みの森、奥羽山脈から湧き出る水は、大地を潤し文化の花をさかせます。いにしえより伝統ある豊饒の地は、創造性に富む地域の力をはぐくみます。

私たちは ここに生きる大崎市民です

- 一人ひとりを尊重し、ともに手を取り行動します
- 生き生きと、笑顔あふれる大崎をつくります
- 考え学び、豊かな心と力で大崎をたがやします
- 子どもたちが誇れる風土、大崎をみがきます

大崎市

大崎市10年の主な歩み

- 平成18年3月 ▼大崎市誕生
 - 古川市、松山町、三本木町、鹿島台町、岩出山町、鳴子町、田尻町の1市6町が合併
 - 広報おおさき第1号を発行
 - 古川南中学校を新設開校
 - 川渡中学校と鬼首中学校と鳴子中学校3校の統合
 - 市長・市議会議員一般選挙（市議会議員定数53人）
 - 大崎市長初登庁
 - 大崎市民憲章を制定
 - 鳴子温泉郷が青春18きっぷで行く温泉番付で東の横綱に認定
- 平成19年6月 ▼大崎市総合計画を策定
- 平成19年11月3日 ▼大崎市開市記念式典
- 平成20年4月 ▼子育て支援施設大崎市子育てわくわくランドを開設
- 平成20年6月 ▼三本木子育て支援総合施設ひまわり園を開設
- 平成20年7月 ▼岩手・宮城内陸地震が発生
- 平成20年7月 ▼東部農業委員会と西部農業委員会を統合し、大崎市農業委員会が誕生
- 平成20年8月 ▼大相撲大崎場所が開催
- 平成20年8月 ▼大崎口腔保健センターを開設
- 平成20年10月 ▼化女沼がラムサール条約湿地に登録
- 平成21年4月 ▼岩出山小学校川北分校を岩出山小学校に統合
- 平成21年8月 ▼大崎南学校給食センター開設
- 平成21年9月 ▼東北自動車道三本木スマートインターチェンジが開通
- 平成22年4月 ▼鹿島台子育て支援総合施設なかよし園を開園
- 平成22年4月 ▼市民課の日曜窓口業務を開始
- 平成22年4月 ▼市長・市議会議員一般選挙（市議会議員定数34人）
- 平成22年4月 ▼東日本大震災が発生
- 平成22年4月 ▼古川地域米倉行政区を米倉、穂波行政区に分割
- 平成22年4月 ▼大崎市水道お客様センターを設置
- 平成22年3月 ▼市内で1年間の交通死亡事故ゼロを達成
- 平成22年4月 ▼大崎市民病院岩出山分院が移転
- 平成22年4月 ▼市内13地区公民館に指定管理者制度を導入
- 平成22年7月 ▼古川駅市民窓口連絡所を廃止
- 平成23年3月 ▼古川地域米倉行政区を米倉、穂波行政区に分割
- 平成23年4月 ▼大崎市水道お客様センターを設置
- 平成23年4月 ▼市内で1年間の交通死亡事故ゼロを達成
- 平成23年4月 ▼大崎市民病院岩出山分院が移転
- 平成23年4月 ▼市内13地区公民館に指定管理者制度を導入
- 平成23年7月 ▼古川駅市民窓口連絡所を廃止
- 平成24年1月 ▼市内4地区公民館に指定管理者制度を導入
- 平成24年2月 ▼大崎市総合計画「改訂版」を策定
- 平成24年3月 ▼古川地域、鳴子温泉地域川渡地区の出張所を廃止
- 平成24年4月 ▼敷玉地区公民館に指定管理者制度を導入
- 平成24年5月 ▼大崎市イメージキャラクターを「パタ崎さん」と命名
- 平成24年6月 ▼古川第一小学校の新校舎が完成（震災による復旧）
- 平成24年9月 ▼大崎市古川カントリーエレベーターを設置
- 平成25年1月 ▼新品種米「東北194号」の愛称を「ささ結」と命名
- 平成25年2月 ▼古川東中学校の新校舎が完成（震災による復旧）
- 平成25年4月 ▼大崎市話し合う協働のまちづくり条例を施行
- 平成25年4月 ▼中山小学校と鳴子小学校の統合
- 平成25年4月 ▼市長・市議会議員一般選挙（市議会議員定数30人）
- 平成25年4月 ▼大崎定住自立圏協定事業で大崎圏域（色麻町、加美町、涌谷町、美里町）の図書館の相互利用開始
- 平成25年6月 ▼横綱白鵬関（おおさき宝大使）が前年未だの通算優勝回数35回を達成
- 平成25年7月 ▼平成27年9月関東・東北豪雨が発生
- 平成25年9月 ▼おおさき移住支援センター、大崎婚活支援センターを開設
- 平成25年10月 ▼女子プロボクシング藤岡奈穂子選手（おおさき宝大使）が日本人女子初の世界王座3階級制覇
- 平成25年11月 ▼鹿島台駅自由通路が開通
- 平成25年12月 ▼国道108号花洲山バイパスが開通
- 平成26年12月 ▼大崎市デジタル行政防災無線の試験運用開始
- 平成27年1月 ▼旧有備館及び庭園主屋 附属屋等復旧工事が完了
- 平成27年3月 ▼大崎市夜間急患センターを開設
- 平成27年4月 ▼古川地域大幡行政区を大幡南、大幡東、大幡西行政区に分割
- 平成27年6月 ▼大崎市生活困窮者自立相談支援センターを開設
- 平成27年6月 ▼横綱白鵬関（おおさき宝大使）が前人未だの通算優勝回数35回を達成
- 平成27年9月 ▼平成27年9月関東・東北豪雨が発生
- 平成27年9月 ▼おおさき移住支援センター、大崎婚活支援センターを開設
- 平成27年10月 ▼女子プロボクシング藤岡奈穂子選手（おおさき宝大使）が日本人女子初の世界王座3階級制覇
- 平成27年11月 ▼鹿島台駅自由通路が開通
- 平成27年12月 ▼国道108号花洲山バイパスが開通
- 平成27年12月 ▼大崎市デジタル行政防災無線の試験運用開始